

## まちづくり市民意見交換会 開催結果（概要）

次期の総合計画、財政計画及び行政改革大綱の策定に当たり、市民の意見を反映するため、市内 4 会場で 5 回の意見交換を開催した。

参加者からは、少子化・高齢化への対策や都市基盤整備の在り方、各地域が抱える課題や厳しい財政状況への対応などについて積極的な意見と提案をいただいた。

### 日時及び会場

日 時	会 場	参加人数	発言者	アンケート 回収数
4月22日（火） 午後6時30分～	ユートピアくびき希望館	52人	6人	18件
4月23日（水） 午後6時30分～	浦川原コミュニティプラザ	43人	9人	8件
4月24日（木） 午後6時30分～	市民プラザ	40人	4人	11件
4月25日（金） 午後6時30分～	清里コミュニティプラザ	48人	4人	14件
4月26日（土） 午前10時～	市民プラザ	72人	10人	20件
合 計		255人	33人	71件

### 実施内容

- ・市の現状と今後の課題を踏まえたまちづくりの方向性（案）について（企画政策課）
- ・市の財政見通しと新たな財政計画の策定について（財政課）
- ・市の行政改革の取組について（行政改革推進課）
- ・意見交換

## まちづくり市民意見交換会 開催記録（概要）

分野	分類	主な発言内容やアンケートの回答
行財政	行財政改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>○支出の抑制だけでなく、収入増のための積極的な施策を期待する。</li> <li>○市が自ら財源を獲得する視点がない。雪や太陽光の活用等が必要。</li> <li>○市の財政状況について市民に適切な資料を示すべき。</li> <li>○職員の行革への意識や覚悟が見えにくい。</li> <li>○交付税算定方式の見直しについて、強力に国に対して陳情してもらいたい。</li> <li>○刑務所、防衛施設などの誘致を図り、国からの財源確保も考える必要がある。</li> <li>○住民は財政状況に応じた負担が必要。</li> <li>○財政が逼迫しているなら、水族博物館整備などを中止すべき。新潟市のマリニピア日本海などを利用できればよい。 など 19 件の意見・提案</li> </ul>
	公の施設の活用等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○こどもの家は、避難場所にするなど様々な使い方があるので、無償譲渡だけでなく視点を変えた施策を考えてもらいたい。</li> <li>○学校統合による空き校舎を高齢者福祉施設にしてはどうか。</li> <li>○公の施設の見直しは必要である。 など 8 件の意見・提案</li> </ul>
防災・防犯	防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東日本大震災の教訓を生かした視点や大規模火災の対策、原子力対策が必要。</li> <li>○災害に強いまちづくり。行政が災害時、即対応できるようにしてほしい。</li> <li>○治安のよい、安全・安心なまちであること。 など 5 件の意見・提案</li> </ul>
	防犯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○振込詐欺の具体的な対策等に、関係機関と連携して取り組んでほしい。</li> </ul>
環境		<ul style="list-style-type: none"> <li>○小地域単位の自然エネルギー発電システムは希望があるのではないかな。</li> <li>○環境情報センターが突然閉鎖されて残念である。 など 4 件の意見・提案</li> </ul>
健康・福祉	高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福祉の担い手、見守りやサロン活動の支援をお願いしたい。</li> <li>○市の最重要課題は、介護保険料と国保の医療費が高いことであり、全市を挙げて取り組むべき。 など 6 件の意見・提案</li> </ul>
	健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康寿命 100 プロジェクトを掲げ、予防から健康維持を進めてもらいたい。</li> <li>○ここ 2、3 年良い数値に改善が見られてきた生活習慣病の対策を、今後も強く進めてもらいたい。 など 3 件の意見・提案</li> </ul>
	子育てサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人口減少に対する施策が見えない。減少を抑制するために市はどう取り組むのか。民主党の子ども手当は悪い制度ではないと思った。</li> <li>○子供を増やす観点から子供を育てながら勤められるよう企業に対し指導の強化が必要。</li> <li>○「若者」が住みたいと思う少子化対策、子供を産み育てやすい環境整備を積極的に進めるべき。 など 4 件の意見・提案</li> </ul>
農林水産	農業振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都会から農業をやりたい人を受け入れることも必要。</li> <li>○米だけを生産するのか、6 次産業化を目指すのかを地域で考えるべき。</li> <li>○集落営農の推進。 など 7 件の意見・提案</li> </ul>
	中山間地農業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中山間地農業の将来について、方向性を示してほしい。</li> <li>○中山間地農業について、65 歳から地域へ帰り農業に取り組んでも 5 年ももたないと思う。平場と中山間地の皆様で話し合いをすべき。</li> <li>○中山間地域で農業の大規模化に力を注ぐことは過疎化に繋がり、中山間地域に住む市民から住居移転の自由を奪うことになる。 など 5 件の意見・提案</li> </ul>
産業・経済	産業立地	<ul style="list-style-type: none"> <li>○若者が正社員として働ける職場の確保が最重要。</li> <li>○企業の誘致を積極的にやってほしい。 など 13 件の意見・提案</li> </ul>
	産業育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○工場を誘致しても長く続くかどうか不明である。地元企業の育成や開発に力を入れて雇用を増やす方法を考えるべき。</li> <li>○産業の育成が重要。</li> </ul>
	誘客促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○春日山城や高田公園等に観光バスが停められる食堂が必要。</li> <li>○上越市をアピールして市を賑やかにしてほしい。</li> <li>○「あたり前」と思っている事をあたり前と思わず、全国に情報発信すべき。</li> <li>○春日山城跡を基盤とした観光開発、施設づくりを。</li> <li>○新幹線開業や高田開府 400 年などの機会をいかし、海の幸・山の幸・人の幸を発信してほしい。 など 10 件の意見・提案</li> </ul>

分野	分類	主な発言内容やアンケートの回答
教育・文化	学校教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校の統合について、大浦安での統合を進めてほしいとの意見がたくさんある。大浦安の3地区を点で結べる位置に新しい学校を建てる計画に見直してほしい。</li> <li>○小中高の一貫校の設置を検討してほしい。</li> <li>○地域を愛する教育を実行していければ、将来地元に残って生活をする若者も増える可能性がある。 など7件の意見・提案</li> </ul>
	文化・スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○陸上競技場は、県や北信越の大会を誘致するためにはサブトラック等の整備が必要であり、次期総合計画に盛り込むべき。</li> <li>○歴史・文化を前面にPRすべき。教育・福祉にもっと力を入れるべきであり、そのための教育機関設立を考えてほしい。 など4件の意見・提案</li> </ul>
都市基盤	インフラ整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○電柱の地中化を進め、視界の良いまちにしてほしい。</li> <li>○冬の除雪、道路整備。</li> <li>○雪の対策について、公共交通機関の確保や市街地の狭あい道路の排雪・除雪など、雪に対する研究・検討。</li> <li>○幹線道路の整備。 など13件の意見・提案</li> </ul>
	交通政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○車が使えなくなっても買い物や病院へ行ける交通機関の充実が必要。</li> <li>○アンケート結果では交通の便がよいと感じていない人が多い。 など7件の意見・提案</li> </ul>
	都市構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第5次総合計画ではコンパクトシティ構想が掲げられているが、中身が具体的でない。次期総合計画では具体的な構想を盛り込んでほしい。</li> <li>○土地区画整理の面で問題があると考え。コンパクトシティという概念は、効率はいいが、実際は中山間地の人を市街地に流出させている。</li> <li>○住環境のよい周辺区を住居地とし、中心市街地と区分したまちづくり。そのために周辺区のライフラインの整備を急ぐ必要がある。 など4件の意見・提案</li> </ul>
まちづくり	市民参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○細かく意見交換の場を設け、広い階層の意見を聞いてほしい。</li> <li>○住民と行政とが同じテーブルについて、課題を共有する中で解決策を考える取組を進めてほしい。行政の考えを市民に伝えるという方法では本当のまちづくりはできない。</li> <li>○住民の意見を聞くだけでなく、一緒に考える仕組みが必要。市はどう考えるかといった意見が出るのは住民の認識不足の表れであり、改善が必要。 など15件の意見・提案</li> </ul>
	地域コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の課題は地域で自主的に解決していかなければいけない。住民が主体となった地域コミュニティの力が重要であり、市には地域コミュニティの活動を支援するような取組をお願いしたい。</li> <li>○「新しい公共」の実現には行政の仲立ちが必要である。住民に負担を押し付けるのではなく、総計で一定の指針を示すべきである。</li> <li>○まちづくりは地域づくりと考えられるので、ソフト事業の推進。地域の人材育成（リーダー含）の充実化。 など16件の意見・提案</li> </ul>
	自治制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第5次総合計画では、地域自治区の振興を推進する記述があったが、今回の資料では、地域自治区振興の記述が弱いように感じる。</li> <li>○各区の地域協議会委員から意見をまず聞くべき。 など8件の意見・提案</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>○上越市は中山間地が多いため、中山間地域の高齢化は大きな課題である。</li> <li>○新市建設計画が第5次総合計画に吸収され、見えなくなった感を持っている。新市建設計画を検証し、13区の思いを第6次総合計画に取り入れてほしい。</li> <li>○総合計画は、絵にかいた餅ではなく、現実を見据えた計画にしてほしい。</li> <li>○第5次総合計画では、地域内循環により資源を市外に流出させないという考え方を示していた。この考え方に基つき、人口増加に向けて仲人の活動を市が支援するなどして、市内で若者が結婚子どもを産んでもらうようにしていく取組が、長期的な対策として必要ではないか。</li> </ul>